

それはおかしい

近年では家は買うという。ハウスメーカー（以下HM）では商品と
言っているくらいだから違和感がないのだと思う。だから出来上がったところを見て満足してしまい、どのような経緯でHMが作っているかには興味がない。工程表は立派だが、そこには天候への配慮がほとんどない。建物を建てる時に雨でも雪でも予定通り期日までに作業を進めるだけだ。壁や床下が濡れていようと建主は現場に見に来ることなどまずないからわからない。たとえ見に来たとしてもりっぱな防塵シートを張り見えないよう

2月の住宅セミナー

題名「失敗しない家づくり」

〈テーマ〉「工法の話」

■日時… 2月14日(日) 10時～12時
茨城木材相互市場内研修室
(水戸市渋井町50番地)

■料金…500円(税込)

お申し込みは  090-3148-9094

要予約

に作っているのだから確認すらできない。むしろきちんとして管理されていると錯覚さえしてしまう。5～6年は何事も感じないだろうがさすがに10年もすると支障が出てくる。カビ・床の歪み、何かおかしいと感じてもすでに遅い。今の家はそういう爆弾を抱えている。

MY OPINION 293



ひたちなか市馬渡
久保敏雄